



2019年9月26日

各位

会社名 日本アジア投資株式会社  
代表者の役職名 代表取締役社長 下村 哲朗  
(コード番号 8518 東証一部)  
問い合わせ先 執行役員 岸本 謙司  
TEL 03(3259)8518

## 食の展示商談会「第14回 地方銀行フードセレクション」の協賛による 当社と地域金融機関との連携強化の推進について －植物工場パートナー企業の森久エンジニアリングの出展も支援－

この度、日本アジア投資株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：下村 哲朗、以下「当社」）は、当社と地域金融機関との連携強化を推進する目的で、当社顧問が代表を務めるリッキービジネスソリューション株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：澁谷 耕一、以下「RBS」）が地方銀行と共に主催する食の展示商談会「第14回 地方銀行フードセレクション」に協賛しました。

同展示商談会には、RBSからの推薦を受けて、当社と共に植物工場を運営しているパートナー企業の株式会社森久エンジニアリング（本社：兵庫県神戸市、代表取締役：森 一生、以下「森久エンジニアリング」）も出展しました。また、当社は、当社のアジアのネットワークを活用し、Ctrip.com International Ltd.（中国最大のオンライン旅行会社）グループや中国青島市の関係者を今回の展示商談会に招待し、出展企業の商品のインバウンド需要拡大策の一環として、海外での認知度向上や販売チャネルの拡大をサポートいたしました。

### 【地方銀行フードセレクションについて】

当社顧問が代表を務める RBS と地方銀行が主催する食の展示商談会です。主催する地方銀行の取引先で全国に向けた販路拡大を希望する「食」関連の企業及び団体が出展し、来場する地域色豊かな食品を求める食品バイヤーとの商談の場を提供しています。毎年規模を拡大しながら今回で14回目の開催を迎え、9月19日・20日の2日間、東京ビッグサイトで開催されました。今回、主催銀行数55行、出展社数1,031社、来場者総数13,412名といずれも過去最多を更新し、大変盛況な結果となりました。

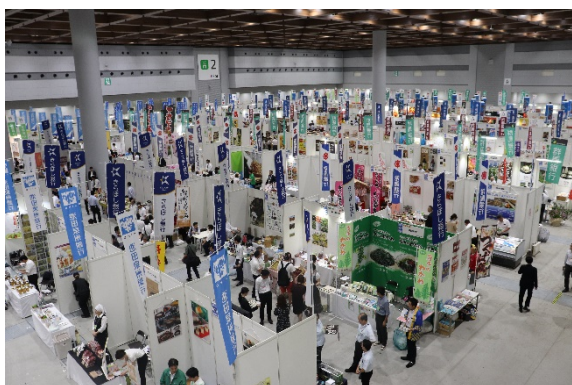
### 【森久エンジニアリングと植物工場について】

同展示商談会には森久エンジニアリングも出展しました。森久エンジニアリングは当社のスマートアグリプロジェクトのパートナー企業であり、兵庫県丹波篠山市において植物工場を共同運営しています。

近年、気象環境の急変により農産物の供給は以前にも増して不安定となり、食材を製造するメーカーやレストランチェーン等の常に安定した品質・量・価格で調達するニーズのある企業において、安定した調

達先となる植物工場への注目が高まっています。

兵庫県丹波篠山市の工場は、完全閉鎖型で、蛍光灯及び LED ライト等の人工光により植物を育成し、光や、温度、水、養分など、野菜の生育環境を完全にコントロールしています。季節や天候を問わず、均一の品質で安定した量の野菜を生産します。さらに、生育環境を細かく調整することで野菜の味や、色、食感なども調整可能であり、買い手のニーズに合わせて、いわばオーダーメイドで野菜を生産しています。また、施設内で土を使わず無農薬で生産された野菜は、露地栽培に比べ安全かつ衛生的で洗浄の手間も少なく、水資源や労働力の削減にもつながります。リーフレタスやクレソン、赤水菜、結球レタスなどの野菜を年間約 200 トン生産する計画であり、現在、順次販売先を拡大しています。



会場の様子



森久エンジニアリングの展示



日本青島商工センター代表の孟氏（左から1人目）



開会式の様子

#### 【当社と地域金融機関との連携について】

当社では主催する多くの地方銀行との間で取引関係があり、当社に対する融資取引だけではなく、近年では再生可能エネルギープロジェクトや地域商社への出資等による地域事業活性化を通じて関係強化を図っています。当社は今後も、再生可能エネルギープロジェクト・スマートアグリプロジェクト・障がい者向けグループホーム建設プロジェクトといった新たな分野で、さらに一層地域の金融機関との連携を強化して、各地域の経済活性化やソリューションの提供に努めてまいります。

【会社概要 日本アジア投資株式会社】

所在地 東京都千代田区神田錦町三丁目 11 番地  
代表取締役社長 下村 哲朗  
設立 1981 年 7 月  
資本金 54 億 2 千 6 百万円  
URL <http://www.jaic-vc.co.jp/>



以上

【お問い合わせ先】

日本アジア投資株式会社 管理グループ 丸山 (Tel 03-3259-8527)